

第10回東京大学果樹園跡地活用等検討委員会 会議要旨

開催日時		平成27年2月17日（火）14時00分～15時30分
開催場所		町民センター2階2Aクラブ室
出席者	委員	出席11名 村山邦夫委員、中村伸吾委員、池田雅男委員、高橋徹委員、長尾秀美委員（会長）、安藤宏孝委員、簗島喜好委員、平吹幸子委員、石坂一夫委員、神保智子委員、明石敬史委員、
	その他	傍聴 6名
	町職員	政策部長
	事務局	政策部企画政策課3名 総務部公共施設課2名
会議次第		<ol style="list-style-type: none"> 1. 開 会 2. 会長あいさつ 3. 議事 <ol style="list-style-type: none"> (1) 二宮町東京大学果樹園跡地活用等における方向性の取りまとめ（案）について (2) その他 4. 閉会
配布資料		<ol style="list-style-type: none"> ① 次第 ② 資料1：二宮町東京大学果樹園跡地活用等における方向性の取りまとめ（案）修正版

■会議概要

1. 開会

2. 会長あいさつ

3. 議 事 【質疑・意見など】（※◎は会長、○は委員、●は事務局の発言）

（1）二宮町東京大学果樹園跡地活用等における方向性の取りまとめ（案）について

- 事前に意見聴取を行い資料に反映したが、意見に書いていないものは本日発言して頂きたい。考え方・イメージを可能な限り反映したい。
- 資料の項目1から5まではこれまでの流れとしてまとめており、項目の6は総論となるため本日議論していただきたい。
- 委員の意見や町民のこれまでの意見があまり反映されていないと感じる。公共施設の統廃合の意見が強くでていていると感じる。他にも跡地利用の意見が出ていたと思うので取り入れていただきたい。
- これまでの会議全9回中7回は暫定利用の話が中心であった。そのため大まかな総論でしかまとめることができないと思う。確論には至っていないため、この部分については次の段階なのだと感じた。
- 確定的な結論に今回は至れなかった。なぜ結論に達しなかったのかをこれまでの経緯等ふまえ付け加えていただきたい。また今後の検討見通しも載せていただきたい。
- 委員より事前に頂いた意見の中に今後の方向性に対する意見もあるので、今回結論には至らなかったが、参考資料としてつけさせていただきたい。
- ◎今回のまとめ方としては、今後の方向性まで入れたまとめとするのはどうか。
- 今後の方向性をどのように考えるか。
- 現状としてはまだ暫定利用の土地が残っている。今後も町民への開放として町民がふれあうステップが必要と考える。
- 将来構想はどのように考えていくのか。また、都市計画の調査を行っていくのか。
- 町には現在、東大跡地の他に小児病院跡地等の未利用町有地がある。これらの課題も踏まえ都市計画を含めた専門的な視点も鑑み、総合的なまちづくりとしての検討を行ってきたいと考えている。
- 現状での取りまとめで終わりにしないようにしていただきたい。
- 検討委員の任期はいつまでか。
- 任期は設置要綱にあるとおり、今後の方向性にかかわるとりまとめを報告するまでが任期となる。今回これまでの2年半の検討について取りまとめを行い、一区切りとしたい。
- ◎今までは暫定利用の検討を行ってきた。どのように暫定利用を決めてきたのか、また、今後の方向性・将来としての意見もいただいているので最後の部分にまとめとして反映してはどうか。
- これまでの議論から、公共施設を統廃合するための理由しかまとめられていないと感じる。総合計画の位置付けによる交流拠点としての議論もあまり深められていないがまとめの中に入れるべきである。
- ◎将来構想の検討は十分ではないが、交流拠点という言葉は入れてはどうか。
- 交流拠点については明確にしめていく。
- 町側も内部の検証が不足している。方向性がある程度まとまってから、一度整理して議論を再開させていただきたい。今回いただいた意見は反映したい。
- ◎各委員の総括の意見も報告書の中に反映していく。

- 町民の人はほとんど東大跡地の事を知らないと思う。また現場を見られる機会を与えて欲しい。これまでいただいた町民意見からの議論をあまりできていなかったと思う。
- 町予算だけの検討だけでなく、国等の助成金を活用するといった様々な方法が考えられると思う。
- 『6.まとめ』の部分に本日の意見を含め修正を図り再度確認いただきたい。また事前にいただいた今後の構想に関する意見もまとめとしてつけさせていただく。文言等修正・追加がある方は適宜提出していただきたい。

(2) その他について
特になし

4. 閉 会